

# 2024年4月 ブログ集

## 目次

4月 1日	ベッドメーキングして出発準備完了.....	2
4月 2日	HV0A on 10m CW log uploaded.....	2
4月 3日	雑賀崎から白浜を巡る旅.....	3
4月 4日	白浜から有田を巡る.....	5
4月 5日	モモが開花し始めました.....	6
4月 6日	ブドウ園を荒らす猪子を駆除.....	7
4月 7日	駐車場の改良工事.....	8
4月 8日	DUCATO の屋根にアルミ角パイプを取付.....	9
4月 9日	引き出しを作っています.....	10
4月 10日	防除①.....	11
4月 11日	ビニール張りを開始.....	12
4月 12日	A8OK と 8 バンドで QSO.....	12
4月 13日	早朝ビニール張りした後で猟友会行事に参加.....	13
4月 14日	タラの芽の天ぷらうどん.....	14
4月 15日	ブドウ棚下をナイロンコードカッターで草刈開始.....	15
4月 16日	ビニール張りを完了.....	16
4月 17日	トウモロコシの芽が出てきました.....	16
4月 18日	ブドウ棚下の草刈りと灌水.....	17
4月 19日	TT8XX Chad.....	18
4月 20日	裏庭で BBQ & ピザパーティー.....	19
4月 21日	Arduino IDE ではじめる Raspberry Pi Pico.....	20
4月 22日	引き出しの上に物入を作りました.....	21
4月 23日	ランチに朝日堂で備中肉.....	22
4月 24日	Raspberry Pi Pico のデュアルコアで動作するプログラム.....	23
4月 25日	ブドウの芽かき 1 巡目開始.....	24
4月 26日	廃品回収時に三脚とチェーンブロックが役だった話.....	25
4月 27日	アカガネサルハムシを退治.....	26
4月 28日	牛窓沖でスナメリに遭遇.....	27
4月 29日	葉面散布兼緊急防除.....	27
4月 30日	モモの摘果.....	29

## 4月1日 ベッドメーキングして出発準備完了

明日から和歌山方面に一人で小旅行に出かける予定です。キャンピングカーの車内を清掃して、とりあえず必要と思われるものは設置しました。夕方、近所の給油所までドライブして、固縛不足の有無を確認しました。概ね良好でしたので、安心して出かけられそうです。



## 4月2日 HV0A on 10m CW log uploaded

3月30日の18時頃に10mCWでHV0AとQSOしました。10mのHV0A（バチカン市国）はバンドニューです。HV0Aは4U1UNと同様に大都市のど真ん中に存在するセパレートエンティティーなので、大規模なDXペディションというのはあまり実施されません。神出鬼没なので、良いタイミングでミートできる幸運が必要です。SSNが高い今が、10mでQSOできる好機です。

HV0AはClublogにログをアップロードしているので、QSO後に何度もチェックしましたが、3月30日のログがなかなかアップされませんでした。昨夕もチェックしましたがアップされていなかったので、「ちょっと早めのエープリルフール」だったのかと思っていました。今朝、もう一度チェックすると、なんとログがアップされていて、QSOが確認できました。やったあ！うれしい！

Log to search:	HV0A
123,494 QSOs logged between 2007-02-03 15:16Z and 2024-03-30 17:02Z	
Callsign to check:	JH4ADK

[Show contacts](#)

Band	SSB	CW	FT8
30			1
20	1		
15	1		
10		1	

## 4月3日 雜賀崎から白浜を巡る旅

昨日の昼前に家を出て、山陽道・阪神高速・湾岸線・阪和道を辿り、和歌山市の雑賀崎に4時前に到着しました。ここでキャンピングカーライフの師匠Mさんに半年振りに再会しました。



雨が降りだす前に、日本のアマルフィーと呼ばれる雑賀崎を M さんの電動キックボードで一回りしてみました。狭い岬の区域に建物がびっしり立っていてちょっと変わった風景です。



今日が晴れていれば雑賀崎の魚市場で魚を買うつもりでしたが、残念ながら雨だったので市は中止とのことなので、白浜にやってきました。白浜のトレトレ市場で魚を物色しましたが、全国の魚が並んでいて、築地から仕入れてきたんだろうと思われるような価格だったので食指が動きませんでした。和歌山で獲れたシラスの釜上げを購入しました。お土産には、白浜の農家が出品しているスーパーで「デコポン」と「清見」を購入しました。



4月4日 白浜から有田を巡る



昨晩は、白浜の某所で車中泊しました。風が強い夜でした。今朝は雨が上がって、午後には良い天気になりました。しかし、残念ながら、風が強いためか雑賀崎の魚市はお休みでした。白浜の千畳敷で 10 時頃まで過ごして、有田の「浜のうたせ」に行ってランチにしました。途中、白浜のシンボルである円月島が見えるコースを通りました。ランチの後、解散し往路と同じ道を辿って帰宅しました。有田から約 300km の行程なので、途中で 30 分程仮眠をとって午後 7 時頃には帰着しました。

今回の旅の目的の一つは、キャンピングカーの仕上がり（特にガタツキや固縛の良し悪し）をチェックするためでした。幾つかの問題点が見つかりましたので、それらを潰して完成度を高めていきたいと思います。

## 4月5日 モモが開花し始めました

和歌山から帰ってくると、近所の桜が彼方此方で咲いていました。ブドウ園に野良仕事に行くと、モモが咲き始めていました。「白鳳」と「おかやま夢白桃」の樹を各 1 本植えていますが、両方とも咲き始めています。私にとって、両方の品種が揃って満開を迎えることがとても重要なのです。何故なら、「おかやま夢白桃」は他家受粉により結実する品種なので、開花時期がずれると、着果率が下がってしまうのです。両方が同じ時期に満開を迎えると、ミツバチなどの媒介により自然に交配できます。趣味的に栽培しているので、いつも自然がなすままにしています。（単に横着なだけです・・・）



## 4月6日 ブドウ園を荒らす猪子を駆除

今朝ブドウ園に行くと、彼方此方を掘り返した痕がありました。アナグマなら所々に円錐形の堀跡がありますが、どうやら違うようです。猪にしては掘り方が優しいので何だろうかと思っていました。2日程前の早朝に家内が家の近くで小さな黒い猪を見たと言うので、どうやらソイツかなあと思っていたところ、ブドウ園のフェンス際をソイツが走り回っているのを見えました。アナグマや野兎ならワイヤーメッシュの隙間（縦15cm横7.5cm）から出入りすることができるのですが、小さいと言えども猪なので出ることが叶わず、出口を探して走り回っているようです。

家内に見張りを任せて、銃を取りに家に帰りました。再びブドウ園に行くと未だ逃げまどっていました。小さな猪ですが、こういうのを放置しておくと次々と悪さをするので、こういう滅多にない機会に駆除するのが一番です。小さな猪なので、近くに寄ってきて怖くはありませんでしたので、十分に引き付けて引き金を引いて見事に仕留めることができました。こんな小さな猪でも、申請すれば補助金が約1万円支払われます。



## 4月7日 駐車場の改良工事

DUCATOを購入するにあたり、専用の駐車場を土木工事業者に依頼して造成してもらいました。道路沿いの崖の土を切り取ったダグアウトのような形式です。駐車場の三方は崖になっていて、パワーショベルで土を切り出した面がむき出しになっていたので、[12月25日のブログ](#)に書いているように、霜崩れ防止のためにビニールを張りました。このビニールはブドウ棚の簡易トンネル栽培のために使うものを流用しました。あれから3か月が経過し、冬の風でも特に問題が無かったので、春になって草が伸び始めたので、透明のビニール（厚さ0.03mmの農ポリ）では強度もさることながら、太陽光を通すので地面から草が生えはじめました。こういうこともあるんだろうと思って、今年2月の農業生産資材の予約注文の時に、防草シート（幅2m長さ100m）を手配していました。昨日から、防草シートを適当な長さに切って、駐車場の崖にビニールと同じ手法で貼りました。この手法というのは、直径19mmのビニールハウス用直管パイプを防草シートの裏側に並べて、表面側からパッカーで「パチッ！」と留めるというものです。我ながら良いアイディアだと思っています。こんな崖にコンクリートの擁壁を作るとかコンクリートを吹き付けるとかするとかなりの金額が必要になってしまいます。この方法だと、材料代は5万円位で済みます。寿命は短いかもしれません、10年位は行けると思っています。ダメになったら、またやり替えれば済むことです。防草シートの色とDUCATOの色が良く似ていて、まるで保護色のようです。



## 4月8日 DUCATOの屋根にアルミ角パイプを取付

車の屋根に穴を明けるのは億劫なので、問題を先送りしてきましたが、これ以上待てなくなつたので、思い切って・・・かつ慎重に穴を明けました。

DUCATOの屋根にアルミ角パイプ（30mm 角厚さ 3mm 長さ 1.8m）を取り付けました。後で 100W のソーラーパネルを 3 枚取り付ける予定です。このアルミパイプには、予めソーラーパネルを取り付けるためのネジ穴を加工して準備していました。

車の屋根に穴を明けるのは億劫なので、問題を先送りしてきましたが、これ以上待てなくなつたので、思い切って・・・かつ慎重に穴を明けました。

屋根に穴を明けて、車内から M6 ボルトを縫う形で固定しました。事前にネジ穴の周辺にはゴム板(厚さ 2mm)をボンドで貼り付けておきました。また、アルミ角パイプの両端には 3D プリンタで作ったキャップを取付ました。水抜き用の小さな穴も設けています。アルミ角パイプを取り付ける直前にシリコンのコーティング剤（黒）を塗って取付穴周辺の防水処理をしました。屋根側の穴が白く見えるのは、穴あけ後に防錆のためにローバルをスプレーしたためです。スプレーする際に、塗料が飛び散らないように天井側からテープを貼っています。





4月9日 引き出しを作っています



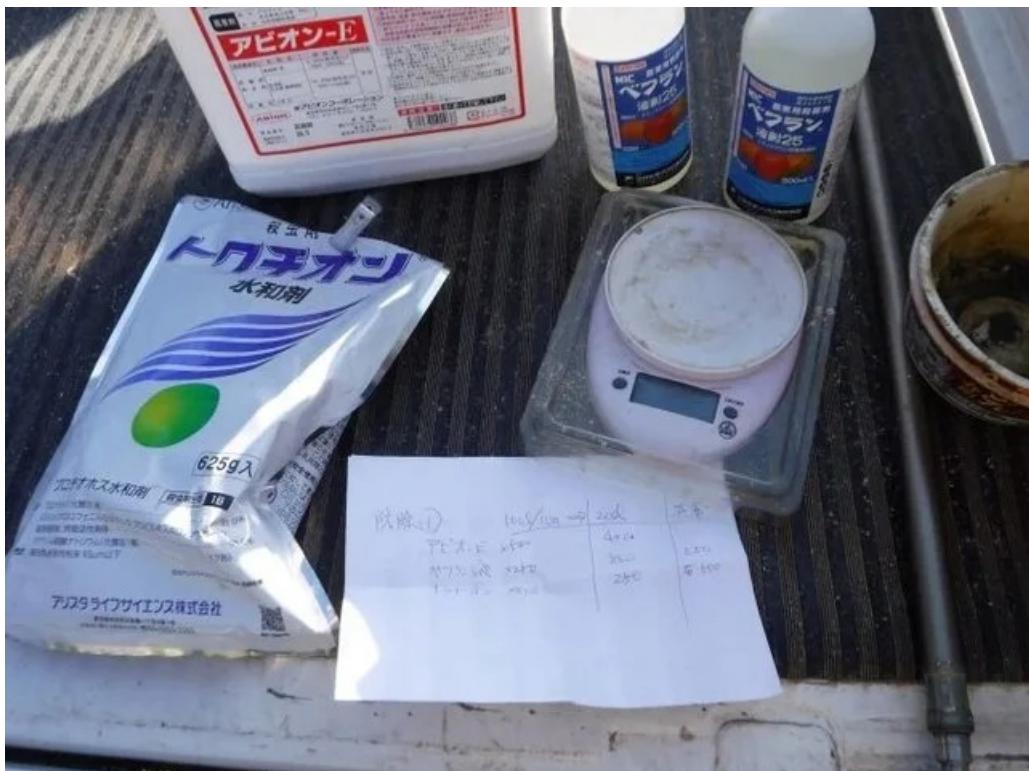
キャンピングカーの車内に作り付け家具を作っています。電子レンジ台の上部に3段の引き出しを設ける予定で、棚（本体）部分は既に出来上がっているので、引き出し（箱）を作っています。ボンドと木ネジで固定します。材料として、軽くて柔らかいファルカタ材合板（9mm厚）を使っています。直角に固定するためのクランプは1式しかないので、1日に1つのペースで作ります。

引き出しに付いている黒いものは、引き出しが振動で飛び出ないようにするためのキャッチという部品です。

## 4月10日 防除①

そろそろブドウ棚にビニールを張ろうかと思っていたが、いずれの品種のブドウの芽も膨らんでいるので、「今でしょ！」と判断し防除作業をしました。アビオンE（500倍）+ベフラン液（250倍）+トクチオン（800倍）の薬液を200リットル調整して散布しましたが、丁寧にやりすぎたのか、途中で薬液が足りなくなってしまったので、追加で40リットル調整し散布しました。追加分の農薬が足りなくなったので、作業を中断して農協に買いに行ったりしたので、昼前まで掛かってしました。

午後からは、ブドウ棚の下に除草剤を散布しました。シャインマスカットと安芸クイーンの棚下には除草剤を散布できましたが、ピオーネの棚下は明日以降に散布予定です。



## 4月11日 ビニール張りを開始

今朝は少し早めに起床して、A8OKが160/80mにオンエアしているかどうか Clublog Live Streams をチェックしました。19時 UTC（日本時間で朝4時）QRVしていくと、JA 局も QSO できたようですが、時既に遅しました。DX クラスターを見ると、OK1BOA が Storm, Storm, Storm とセルフスポットしていく、全波停止していました。

折角早起きしたので、朝6時頃からビニール張りを開始しました。ビニール張りをする時、風は大敵なので、早朝が良いのです。生憎、8時頃から風が出てきたので、初日ということもあり、4列だけで止めておきました。その後、ビニールの上に紐をかけて固定する作業が10時頃まで掛かりました。全部で20列程なので、5分の1は出来ました。

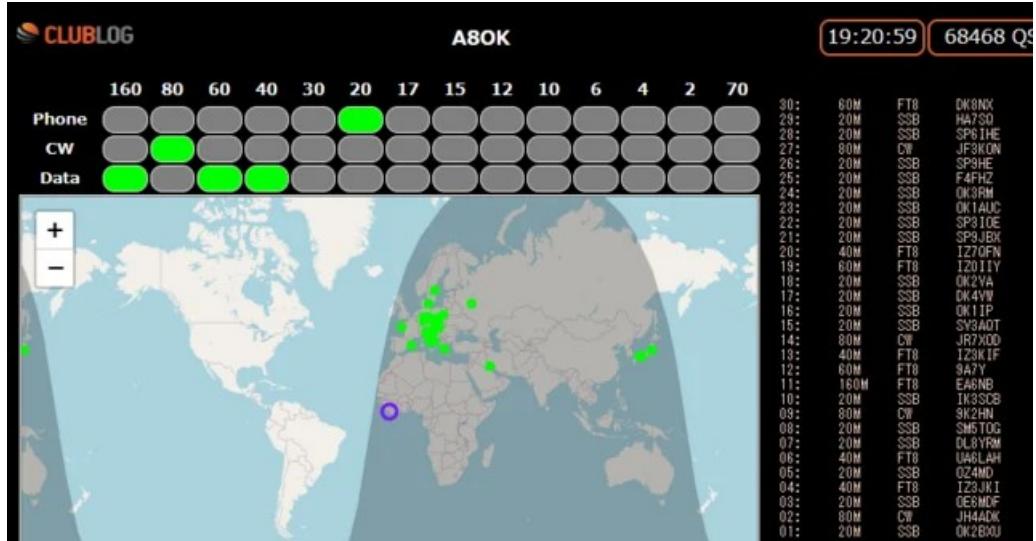
午後から、シイタケの駒を植えたり、ブドウ棚の下に除草剤を撒く作業をしました。



## 4月12日 A8OK と8バンドで QSO

今朝は4時頃目覚めたので、炬燵トップ PC で Clublog Live Streams をチェックすると A8OK が 80m (CW) に QRV していることが分かり、早速無線小屋に行きました。弱いながらも何とか受信できるようになったので、辛坊強く呼んでいると応答がありました。これで、A8OK とは 8 バンドで QSO できました。これで、A8OK には 4 つのバンド

ニューとプレゼントして貰いました。今朝は160m (FT8)にもQRVしているようなので、ワッチしてみましたが全然デコードできませんでした。



JH4ADK has worked A8OK on 8 out of 38 band slots

Propagation from JAPAN / ZONE: 25 / Geo Propagation Map

Leaderboard for zone 25 / JAPAN / AS or in Club: JARL - Japan Amateur Radio League

	13cm	70cm	2m	6m	10m	12m	15m	17m	20m	30m	40m	60m	80m	160m
SSB	✓													
CW	✓					✓			✓		✓		✓	
FT8					✓		✓	✓		✓				
FT4	✓													
PKT			✓											
RTTY														

## 4月13日 早朝ビニール張りした後で獵友会行事に参加

今日は10時から獵友会支部の総会、午後からは射撃大会が開催されたので、これらの行事に参加しました。2日前からブドウ棚のビニール張りを開始しており、早朝は風が弱く作業に適している時間帯なので、今朝も6時頃からビニール張りの作業をしてから、獵友会支部のイベントに参加しました。今朝は、4列（約200m）にビニールを覆い、樹脂製のピンチャーで仮止めだけしました。ビニール張りは、今朝の作業で全体の7割位まで進捗しました。後、1日か2日で完了します。



#### 4月 14日 タラの芽の天ぷらうどん

当地では、タラの芽の季節を迎えていました。タラの芽と言えば天ぷらです。昨年までは、普通に天ぷらを食していましたが、今年はプラスアルファして、タラの芽の他、牛蒡やタケノコなどの天ぷらをうどんにトッピングして食べました。エビの天ぷらも良いけど、タラの芽の天ぷらも中々のモノですぞ！



## 4月15日 ブドウ棚下をナイロンコードカッターで草刈開始

ビニール張りが未だ2列（約100m）残っていますが、風があったので後日張ることにしました。ビニール張りを始めた頃から、除草剤をブドウ棚の下に散布し始めました。最初に散布したエリアでは除草剤が効いて、草が枯れはじめましたので、それをナイロンコードカッターで叩いて綺麗に草刈りしました。これから、月に一度のペースでブドウ棚下の草刈りを実施すれば、割りと綺麗に保つことができます。月に一度と言っても、5月と6月だけで、それ以降は放置して草を伸ばしたままになります。7月になれば、袋掛けが終わりブドウ棚下での作業が不要になるということと、保水のためにある程度草が生えていた方が良いと考えているからです。

今日は手始めなので、安芸クイーンの棚下だけにしました。これは全体の10分の1に相当します。つまり、全部の棚下をナイロンコードカッターで草刈するには、今日のペースだと約10日を要することになりますので、せめて5日位で全体の草刈りが1巡できるように1日に刈る面積を増やさないと、他の本来のブドウのお世話をする時間が足らなくなってしまいます。いくら草刈りを頑張ってもブドウの品質にはあまり関係ないです。ただ、職場環境を整える点では意味があります。

草との闘いが始まりました。草刈りが必要なのはブドウ棚の下だけではありません。家の周辺や太陽光発電所、通園路の道端、ブドウ園の法面や隣地などいっぱいあるのです。余程の大雨や嵐の日以外は、草刈りをしない日は無いと言っても過言ではありません。



## 4月 16日 ビニール張りを完了

4月 11日から始めたビニール張り作業は、今日で完了しました。ビニールの下で、気の早いシャインマスカットやデラウェアは芽を出し始めています。これから5月上旬位まで、ブドウの芽が出揃うのを見守るのが仕事です。その間は、草刈り作業に追われる日々を過ごすことになりそうです。



## 4月 17日 トウモロコシの芽が出てきました

1週間程前に蒔いたトウモロコシの種から芽が出てきました。毎年、トウモロコシをブドウ園内で20本程育てています。ホームセンターで苗を売っていますが、1本100円位します。トウモロコシは、収穫期になれば町内の直売所で250円位で売っていますので、100円もする苗を買って育てるよりも成ったトウモロコシを買った方が良いかなあ・・・と思ったりするので、種を買って蒔いています。四の五の言わずに20本を5000円で買う方が楽で色々な種類の美味しいトウモロコシが食べられるかもしれません。でも・・・自分で育てるのが良いんです！ということにしましょう。

トウモロコシの芽が出てきたので、慌てて畑の準備をしました。トウモロコシは連作の影響を受けにくいようなので、毎年同じ場所で育てています。草取りをして、発酵鶏糞を買ってきて鋤でよく混ぜ込みました。



4月18日 ブドウ棚下の草刈りと灌水



今日は、午前と午後の2部構成でブドウ棚下の草刈りをしました。ナイロンコードカッターでブドウ棚下の草刈りを始めて4日目になりますが、約6割の進捗率です。なかなか手間のかかる作業です。

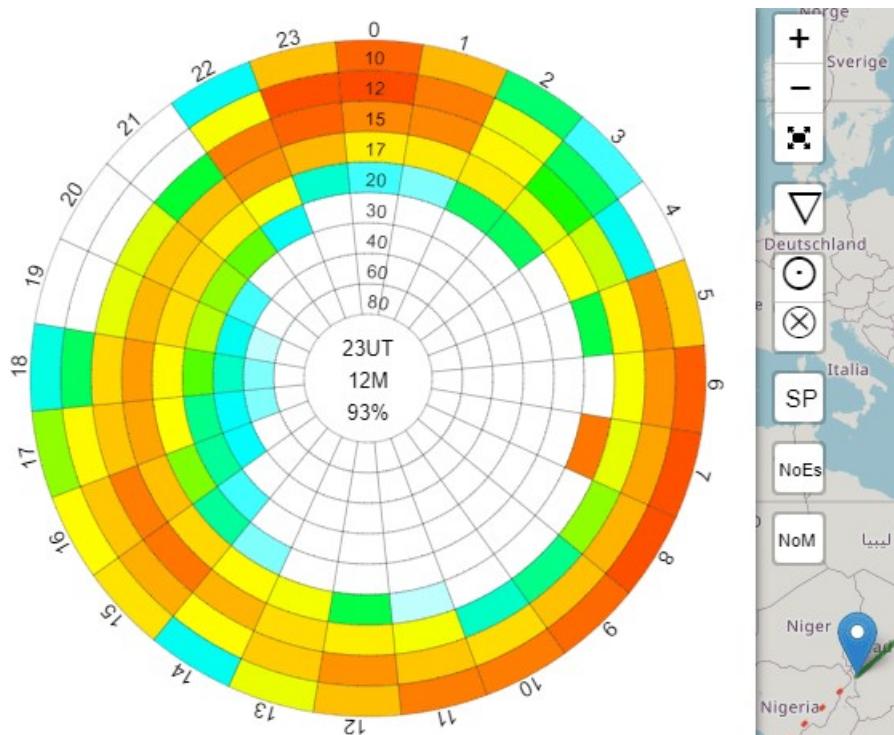
草刈りの合い間に灌水しました。池の水も今は沢山あるので使わない手はありません。2時間位灌水しました。

## 4月19日 TT8XX Chad

昨夕久しぶりに無線小屋に行ってみると、TT8XXが10mで入感していました。暫く呼んでもコールバックが無かったので、諦めて夕食にしました。

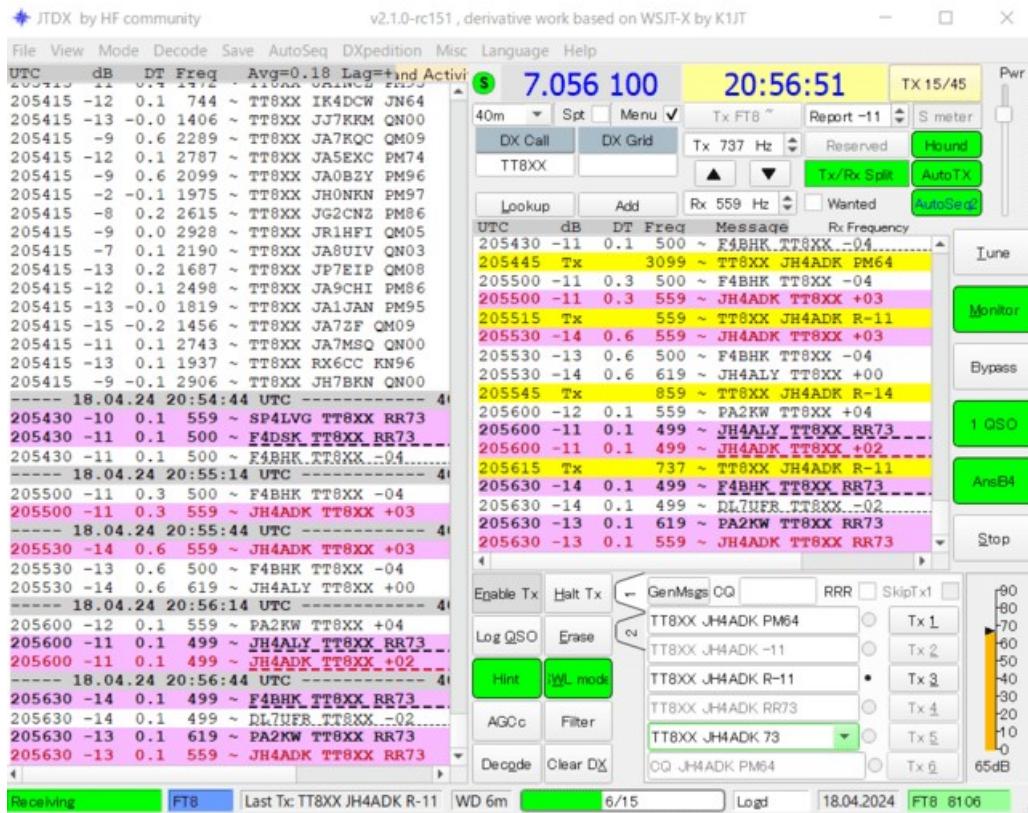
イタリアのチームがDXペディションを行っているようで、4月30日までの予定です。私は、TT8/Chadに関して80/30mの2バンドでコンファームしているだけなので、バンドニュー獲得の余地が大きいあります。既に春のDXコンディションは過ぎていると思いますが、SSNは200を越えているのでハイバンドでのチャンスは多いあります。

VOACAPで調べてみると、ハイバンドでのパスは朝方の方が良いようです。



今朝は5時半頃に目覚めたので無線小屋に行ってワッチを開始すると、40mバンドに出ていたので、早速F/Hモードでコールを開始しました。VOACAPでは40mでの確率は

低いのですが、そこそこ強く入感していました。最初は1ストリームだったのが、2ストリームになり、3ストリームになってJA局にもコールバックがあるようになりました。時折送信を停止してワッチしてみると、3000Hz以上で呼んでいる局に応答があるようなので、トランシーバのダイヤルを7056.1kHzに合わせて、3100Hzで送信したところ応答がありました。つまり7059.2kHzで送信したことになります。F/HモードのFCに設定していたので、応答があると1000Hz以下にQSYして返信しましたが、3度目の返信でRR73が貰えました。TT8XXとは初QSOで、目出度くバンドニューをゲットできました。あと5つ位はバンドニューをゲットしたいものです。



4月20日 裏庭でBBQ&ピザパーティー

今日は、元上司夫妻と娘夫婦をお招きして、裏庭で焼肉＆ピザパーティーをしました。食事の前に筍堀りをして頂きました。しかし、今年は、猪にかなり筍を食べられてしまったので、探すのに一苦労されたようです。



## 4月 21 日 Arduino IDE ではじめる Raspberry Pi Pico

Raspberry Pi Pico（以降 Pico と呼ぶ）というマイコンボードがあることは知っていましたが、独自の開発環境を使ってプログラミングする必要がありそうなので、マイイ力？！と思ってスルーしてきました。先日、Kindle で面白そうな本はないかなあと思って探していたところ、「Arduino IDE ではじめる Raspberry Pi Pico」という本を見つきました。早速ダウンロードして読んだところ、使い慣れた Arduino IDE でプログラミングできそうだったので、Pico を Amazon でポチッとした。

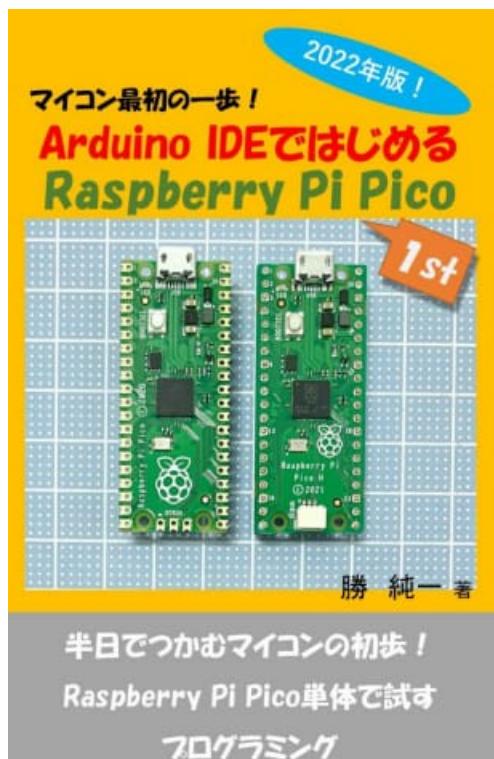
現物は 1 週間程前に配達されていたのですが、今日は雨降りなので野良仕事を休みにして、Kindle で本を読みながら、実際に Arudio IDE にライブラリをインストールし、Blink（Lチカ）を試してみました。

ESP32 を含む従来の Arduino マイコンと違う点は、コンパイルされたバイナリファイルが uf2 という拡張子であることと、そのバイナリファイルを Pico に内蔵されたフラッシュメモリ（PC から見ると USB メモリ）にコピーすることで、当該アプリが動作することです。これは初めての体験だったので、①ライブラリーのインストールに躊躇いたため、② uf2 ファイルが生成されず、思った通りに動作しませんでしたが、本を読み直し

て一つ一つの作業を入念に確認しながら行ったところ、なんとか動作するようになりました。Kindleは電子書籍ですが、テキストをコピペできなかつたので、環境設定でgithubのアドレスを1文字間違えて入力していたのが原因でした。

Arduio IDEとPicoの組み合わせには、次のような特徴があります。①デュアルコアという特性を生かして2つのスレッドを同時並列的に動作させることができる。（ESP32もデュアルコアらしいのですが、Arduino IDEでのプログラミングが面倒くさい。その点、setup1/loop1という形で記述できるという点が素晴らしいです。）②キーボードやマウスなどのUSBデバイスを作成することができる。③動作クロックを指定することができます。いずれの機能も、Arduino IDEでサポートされています。

Picoで何を作ろうかなあ・・・



## 4月22日 引き出しの上に物入を作りました

今日は雨上がりなので農作業は止めにして、キャンピングカーの造作をしました。電子レンジ台の上に引き出しを3段作り、その上のスペースを物入にしました。そのための扉を作って、スライド丁番を取付て仮組みしてみました。これから塗装して、ノブとキャッチを取り付ける予定です。中々良い感じに出来ています。



4月23日 ランチに朝日堂で備中肉



今日も湿っぽい天気だったので、野良仕事は休みにして、妻と一緒に高梁市備中町の朝日堂に備中牛のランチを食べにいきました。霜降りの備中牛を陶板で焼いてタレに浸けて食べるというスタイルでした。それなりのお値段でしたが、美味でした。備中牛もさることながら、「豆腐飯」というのを初めて食しました。お店のメニューでは高梁の郷土料理と紹介されていましたが、今まで食べたことがありませんでした。まあまあ乙なものでした。帰ってネットで調べてみると、農林水産省のホームページで「[うちの郷土料理 豆腐飯 岡山県](#)」と紹介されていたので二度びっくりです。私は岡山生まれ岡山育ち（備中の国）ですが、あんまり記憶にありません・・・？！ 先日、父親が亡くなるまで我が家では葬式を出したことがなく、法事というものをしたことが無かったということが関係しているのかなあ？

## 4月24日 Raspberry Pi Pico のデュアルコアで動作するプログラム

今日も雨模様です。鬱陶しい日が続いていてまるで梅雨のようです。キャンピングカーの製作をするのも嫌らしいので、無線小屋でプログラミングをして遊びました。先日紹介した Raspberry Pi Pico を使って、デュアルコアで動作するプログラムを試してみました。

そのために、先ず①ブレッドボードに1列ピンヘッダー共々装着して、②ボードとピンヘッダーを半田付けして、③ GPIO16 から LED と抵抗  $680\Omega$  を直列に GND まで配線しました。

デモンストレーション的に試したプログラムのソースコードを以下に示します。  
setup/loop のペアで LED1 を 2 秒周期で点滅させ、setup1/loop1 のペアで LED2 を 2.6 秒周期で点滅させています。loop と loop1 は別々のコアで独立に動作しているので、互いに干渉せずに点滅します。こんな風に、シンプルにプログラミングできるところが凄いです。



The screenshot shows the Arduino IDE interface with the title bar "nanoBlink | Arduino 1.8.19 (Windows Store 1.8.57.0)". The menu bar includes "ファイル", "編集", "スケッチ", "ツール", and "ヘルプ". Below the menu is a toolbar with icons for file operations like Open, Save, and Print. The main window displays the "nanoBlink" example code. The code is a dual-core application for the Raspberry Pi Pico. It defines two pins: LED1 (pin 25) and LED2 (pin 16). The setup() function initializes pinMode(LED1, OUTPUT) and pinMode(LED2, OUTPUT). The loop() function toggles LED1 between HIGH and LOW every 1000ms. The loop1() function, which is collapsed, toggles LED2 between HIGH and LOW every 1300ms. The code is licensed under the Public Domain.

```
nanoblink | Arduino 1.8.19 (Windows Store 1.8.57.0)
ファイル 編集 スケッチ ツール ヘルプ
nanoBlink
by Colby Newman
This example code is in the public domain.

https://www.arduino.cc/en/Tutorial/BuiltInExamples/Blink
*/
// Raspberry Pi Pico by Arduino IDE
// demonstrate dual core application by H.NAMVA
#define LED1 25 // same as LED_BUILTIN, GPIO25
#define LED2 16

// program for 1st core
void setup() {
    pinMode(LED1, OUTPUT);
}

void loop() {
    digitalWrite(LED1, HIGH);
    delay(1000);
    digitalWrite(LED1, LOW);
    delay(1000);
}

// program for 2nd core
void setup1() {
    pinMode(LED2, OUTPUT);
}

void loop1() {
    digitalWrite(LED2, LOW);
    delay(1300);
    digitalWrite(LED2, HIGH);
    delay(1300);
}
```

## 4月25日 ブドウの芽かき1巡回開始

昨日まで4日間くらいぐずついた天気が続いていましたが、今日はすっきりと晴れました。午前中にブドウの栽培管理講習会がありました。テーマは「芽かき」でした。午後からは、芽かき作業（1巡回）をしました。今日の所は、デラウエア、シャインマスカット、安芸クイーンの芽かきをしました。ピオーネは明日作業する予定です。

ブドウ園で作業するのは雨続きのお陰で久しぶりでした。芽がかなり成長していたのでびっくりしました。これからどんどん忙しくなっていきそうです。



#### 4月 26日 廃品回収時に三脚とチェーンブロックが役だった話



父が亡くなつて、使わなくなつてゐた農機具などを処分しています。今朝、約束してい  
た廃品回収業者が来られました。その方は軽トラックして持つていなくて、トップカーと

呼ばれていた農業運搬車をどうやって荷台に積もうかと思案しました。単管パイプを三脚にする器具とチェーンブロックが手元にあったので、それらを使ってトップカーの前輪側を吊り上げて、後輪の方から押し込んだら何とかなりました。積載オーバーになったかどうかは関知しませんが、私は不用品が片付いてすっきりしました。

## 4月27日 アカガネサルハムシを退治

今日もブドウの芽かき作業をしました。作業中に、出始めた芽が虫に食害されているところがありました。良く観察すると、玉虫色の小さな虫がいました。[アカガネサルハムシ](#)です。何年か前にも見かけたことがあります。ブドウの葉が大きくなった時に、この程度の小さな虫が少々葉を齧っても大したことはないかもしれません、芽が出始めの頃に齧られるとひとたまりもありません。芽が出なくなってしまうのです。見つけたら捕殺するようにしていますが、今年は10匹くらい退治しました。コガネムシ類にはモスピラン果粒水溶剤などが効くようなので、近々予定している葉面散布の際に混ぜて散布したいと思います。



## 4月28日 牛窓沖でスナメリに遭遇

今日は、久しぶりに牛窓にヨットに乗りに行きました。ゴールデンウィーク中なので、道路が混雑するかと心配していましたが、むしろ普段の土日よりも交通量が少ない位でした。道順は、我が家から空港線・西バイパス・2号線・ブルーハイウェイ・西大寺IC・神崎・牛窓という経路でした。帰りも同じ道を逆戻りしましたが、大変スムースに流れていました。

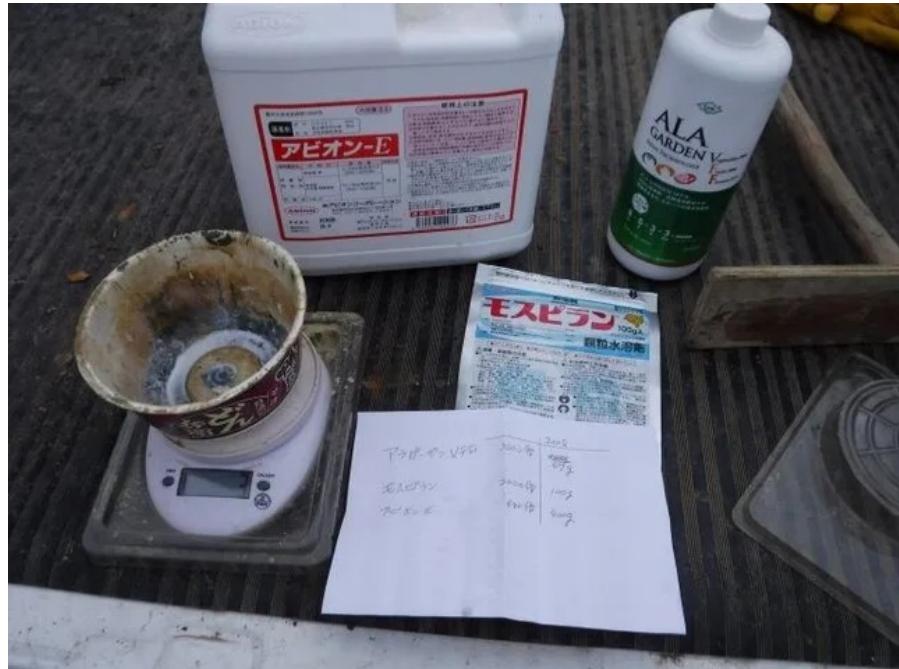
正午頃から沖に出ましたが、風が殆ど無いべた凪の状態でした。しかし、久しぶりに会ったので、話に花が咲いて、風はなくてもどうってことはありません。こんな日には、スナメリが出てきたら見易いんだよね～・・・なんて話をしていると、4~5頭の群れがヨットの周りにやってきました。近いと言っても30m位離れていたので、デジカメで何枚も写真を撮りましたが、これがスナメリだ！というようなイイ写真は撮れませんでした。残念・・・何回か牛窓沖でスナメリを見たことがあります、今日ほど長時間かつ群れの数が多いのは初めてでした。ホエールウォッチングならぬスナメリウォッチングができました。その後、漸く3時頃になって風が出て来てセーリングらしきことができました。今日は良い天気に恵まれて、久しぶりの舟遊びを楽しむことができました。



## 4月29日 葉面散布兼緊急防除

昨年のブログを見ると、この時期に第1回目の葉面散布を行っていましたので、葉面散布とサルハムシの緊急防除をしました。薬液は、アラガーデンVFF（3000倍）+モスピラン果粒水溶剤（2000倍）+アビオンE（500倍）とし、200リットル調整しました。

午後から雨が降り始めるという天気予報だったので、午前7時頃から散布を開始し、9時前には完了しました。200リットルの薬液が丁度なくなってしまいました。



農薬散布後、雨が降りだすまでには未だ時間があったので、1時間半ほど草刈り作業をしました。その後で、農薬が効いているかどうか確かめるために、ブドウの芽を見て回りました。アカガネサルハムシの屍骸を2つ確認することができました。モスピランはコガネムシ類には効きますが、毛虫類には効かないようです。毛虫がブドウの芽（茎）を食害して、芽が枯れ始めている箇所を一つ見つけました。モスピランは、効果が長く持続するらしいのですが、果たして6月に発生するマメコガネに効果があるのでしょうか？



## 4月30日 モモの摘果

モモの花が終わり、他家受粉の「おかやま夢白桃」も無事結実したことが確認できました。摘蕾や摘花は全くしていないので、沢山の実がつきました。実の数は、昨年よりも多く、過去最多ではないかと思える程です。沢山の実を袋掛けまでに徐々に落としていかなければなりません。今日は初めての摘果ということで、枝の先端部分と上向きの果を除去しました。

摘果をしていて、今年は、縮葉病になって縮れている葉が少ないと気付きました。硫黄合剤とカスミンボルドーの両方を開花前に散布したことが効いているのでしょうか。目出度し目出度し！・・・芽でたし～！

